

吉旌専務等モ概不之ク繰承シ五日午前九時本社ニ於テ下阪ノ
打合ヒヲ為スコトク約シ約ニ時間ニシテ會見ヲ終セリ
次デ翌五日午前九時本社ニ於テ吉旌専務ノ組合側代表林至順
等ト會見種々協議ノ結果 組合側ニ名(林至順(總同盟)古
賀政雄(全評) 後業員代表三名(中村輝旌 江口吉郎 田中
省三)ヲ同伴スルニトニ一致シ 吉旌専務ハ同日午後一時三
十分東京駅茶列車ニテ右五名ヲ帶同下阪セリ
斯クテ後業員一同モ未拂給料問題ニ關レテハ殆んど之ガ支拂
ヲ要テ得ル見込ヲ得ルニ至ルルヲ以テ作業ニ専念シツ、アリ

八 側面運動状況

十月四日午後二時三十分組合本部員上田豊造(總同盟)古
賀政雄(全評) 外後業員六名ハ先ニ會社ガ其ノ重要ナル歐文
彫刻機(パント)ヲ賣却シ何等カ裏面的關係アリト疑向シ居ル
本所區麻橋一丁目二十七番地同會社本所工場ヲ訪問榊澤専務

課長ト會見上田豊造ヨリ

ハ凶敵會社ニ於テハ時價一万五千圓征スル「パント」ヲ築地
治政ヨリ五千圓ト云フ麻價ニ買取ツタト只聞スルガ眞實カ
(2) 安價ニ買取ツタ結果築地治政ノ職工ガ就業不能トナシ居
ルガ之レニ關シ凶敵ト築地治政ト何等カ通スルモノカアル
ト考ヘラルルガ如何

(3) パントヲ讓受ケタル南幸者ハ誰カ又其ノ機械ヲ返還シテ職
工ノ窮乏ヲ救ハレタイ若シ之ヲ実行シ得ストセハ築地治政
ノ職工問題ニ相當ノ決意ガアルカ等ト示タルニ 之ニ對シ
榊澤専務課長ハ

「パント」ハ普通ノ商行為ニ基キ讓受ケタルモノト確信スル
其ノ他ノコトハ全然知ラスト答ヘタルニ一同本社ニ重役ヲ
訪問スルト稱シ會見約三十分ニシテ解去セリ 次デ一同ハ
同日午後三時五十分神田區和泉町一番地凶敵印刷株式會社

(ト)